

生きる力を豊かにたくましく

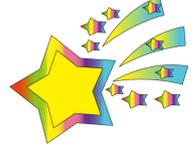


あいほうぷだより

NO. 270 責任者 仁木 悟

2025年度4月より、新たにできた2班を紹介します。

みらくる班



みらくる班では毎月季節を感じられる取り組みをしています。4月は桜、5月はバラを観にいきました。仕事ではプランター栽培をしたり、藍染め等をしています。利用者みなさんもアクティブで仲が良く、思わず微笑んでしまう場面もいっぱいあります。



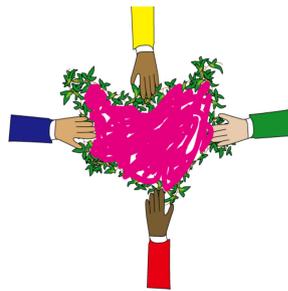
自分たちで育てた花壇の花にうっとり。



「おーい」と寝ているメンバーを起こしています。

アイビー班

アイビー班では医療的ケアが必要な方が在籍しています。医療職と連携しながら過ごしていただけるように支援しています。中でも利用者みなさんが色々な取り組みや地域との繋がりを通して、楽しみや経験に繋がる活動を班のみんなで進めていければと思います。



このロゴと右上の星のロゴは宇宙班の中村さんの考案です。



万博公園の側なので花に囲まれています。



あいほうぶ吹田 短期入所 (ショートステイ) です

～ショートステイをご存知でしょうか～

自宅で介護を行なっている方が病気などの理由により介護を行なうことができない場合に、障がいのある方の入浴、排泄、食事のほか、必要な介護を行ないます。ご家族が一息つく手段(レスパイト)でもあります。住み慣れた家を一時的に離れて、個室でテレビを見たり、ゲームをしたりと各々自分の時間をのんびり過ごすことができます。

時にはリビングでちょっとしたイベントをみんなでしたり、地域のお祭りに出かけることもあります。

初めは家族と離れて過ごすことに不安があっても、少しずつ慣れてくると笑顔が増え、コミュニケーション力もアップしたりと将来、親元を離れて過ごす時期を見越して若い時からショートステイを利用する事も大切かと思えます。



クリスマスのケーキ作り



節分の豆まき (右は鬼に扮したスタッフ)

利用者の作った製品販売

ご近所のみなさまへ

だいごっかい 第6回

あおぞら市

いち

6月7日(土)

12時～15時

あいほうぶ吹田ロータリーにて
あめ はんばい
雨のときはロビーで販売します

りょうしゃ つく せいひん はんばい
利用者が作った製品の販売をおこないます

さきり織り	フラワーボトル	あいぞめ 藍染	タイダイ染め
あいほうぶ以外の事業所の製品も販売いたします! 皆さんぜひ、足を運んでくださいね!	ティファーストーン		ハーバリウムボールペン
きっさ 喫茶コーナー☕ (100円) 手作りおにぎり🍙の販売もあるよ♪	はんばい パン販売 てんなんどうぼ こくさんごむぎ 天然酵母・国産小麦 グーチョコキパン屋さん		
原材料 みなみの息吹(福岡)、四つ葉(ター)北海道、阿蘇牛乳(熊本) シママース(沖縄)、流石輪(種子島)、オーガニック材料使用	住所: 大阪府吹田市千歳万博公園12番27号 TEL: 06-6816-6895		

あおぞら市

やりますよー!
開催迫る!

ボランティア 募集中!

あおぞら市を盛り上げていただけるボランティアさんがいましたら、施設までご連絡ください。

小高さんと一緒に考えよう

今回は戦後の長崎の復興に尽力された永井隆さんとも面識のあるヘレンケラーさんについてです。私たちにとっては、ナポレオンの様な歴史上の人物で、本等でしか知りえない方ですが、戦後すぐに日本へ慰問に来られたようです。



ヘレンケラー (1880-1968) は、視覚と聴覚の両方に障害

を持ちながらも、世界的に知られる教育者・社会活動家となった人物です。幼い頃に病気で視力と聴力を失った彼女は言葉を話すこともできず、周囲との関わりを絶たれて育ちました。

そんな彼女の人生を大きく変えたのが、家庭教師のアン・サリバン先生との出会いでした。サリバン先生は手のひらに文字を綴り、ヘレンに言葉の存在を伝え、コミュニケーションの扉を開きました。手に水をかけ、「water(水)」と手につづり続け、言葉の存在を伝えたのは有名な話です。サリバン先生の愛情と忍耐強い指導により、ヘレンは言葉を獲得し、社会と関わる力を育てる事ができました。そして、地道なサリバン先生との二人三脚による努力の末に、大学を卒

業し、障がい者の人権の啓発はもちろん、障がいがあっても努力し続ける大切さを世界に伝えてくださいました。

そんな、彼女は戦後すぐに永井氏と対面されています。病床で彼女と手を握り合った彼が感じた事は「人類は愛においてたやすく一体となるものだ。ややこしい会議や思想ではなく、ごく単純な愛の力によるものだ」だったそうです。

ヘレンケラーは身をもって、「できない事」ではなく「できる事」に目を向ける勇気を私達に教えてくれました。永井氏に交わした言葉は少なかつたようですが、「愛は地球を救う(事ができる)」という事をしっかりと伝えられたようです。

永井氏は被爆され重体の身になられても、「愛に生きる」という信念のもと、命の尊さや平和の大切さを語り続けました。ヘレンケラーも国や境遇は違えども、同じような志を持っておられたはずで、小高さんもどこかで聞いた事がある「愛は地球を救う」というフレーズを文字盤を通して、噛みしめておられました。



ヘレンとサリバン先生
(Wikipedia「ヘレンケラー」より)

あいほうぷの口腔ケア

あいほうぷ吹田では毎年、吹田市歯科医師会による歯科健診が行なわれています。健診では、医師の診察のほかにご家庭からの質問や相談にお答えしています。診察の後は歯科衛生士から歯磨き指導を受け、ご家庭での口腔ケアに役立てていただけるように診察結果とともにお伝えしています。歯磨き指導の際には職員も一緒に受けてあいほうぷでより良い口腔ケアができるように学んでいます。歯と口の健康は全身の様々な病気と関係していることがわかっています。



5月1日に、今年も谷口学先生が歯科健診に来てくださいました。例年、この歯科健診を嫌がっていた人が、嫌がらなくなったり、歯医者さんに行けるようになったり、普段口を開けたがらない人も、この日の為に1年間口を開ける練習をしてきたおかげで、口が開きやすくなったりしています。この歯科健診は先生の健診だけではなく、日々の口腔ケアの努力が認められた人には、「歯磨き名人」というカードが授与されます。今年も、そのカードを獲得できた利用者が複数名おり、これからの口腔ケアへのモチベーションに繋がっています。

利用者みなさんの健康を守るため、よりよい口腔ケアにつながるよう引き続きスタッフも努力していきたいと思っております。

プール・介助浴室を開放しています

土曜日、日曜日はあいほうぶ吹田の温水プールと介助浴室を一般の方に開放しています。

プールや入浴は、リハビリにも効果的です。ぜひご利用ください。

利用できる方：吹田市内にお住まいで、障がい者手帳をお持ちの18歳以上の方とその介助者。

プールは18歳未満の方も利用できますが、18歳以上の介助者の同伴が必要です。

利用時間：10時～16時

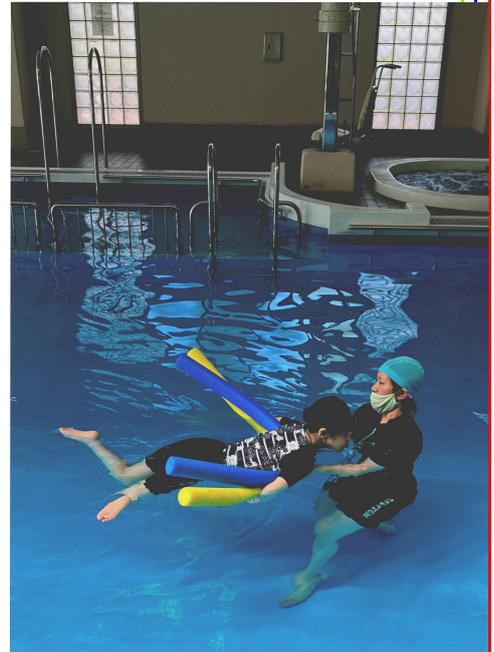
注意事項 **プール利用について**

- ・混雑を避ける為に定員を設けています。
- ・スイミングキャップが必要です。
- ・受付で障がい者手帳を提示し、手続きをしてください。
- ・観覧者はマスクをして、廊下からご覧ください。
- ・採暖室と更衣室(シャワー室を含む)の利用は原則1組に限ります。

介助浴室利用について

・介助浴室の利用は、予約制で、原則前日の17時まで申し込みが必要です。

- ・原則1時間に1組。
- *ボディソープ、シャンプーはご持参ください。



多目的ホール・会議室が 利用できます

(土日9時～17時)

障がい者団体あるいはその支援団体、ボランティア団体などの活動の場、交流の場として利用できます。(事前登録が必要)

編集後記

おいしくご飯を食べること、気持ちよく眠ること、楽しく仲間と過ごすこと、何気ない日常も身近な誰かの支えがあってこそ。大切な人の頑張っている姿にそっと寄り添う、そんな人になりたいです。

忙しい日々だから、手の込んだものは難しいけれど、手作りのおにぎりなら作れるかな。ちよつとしたやさしさがいっぱい詰まっています。

口に運んだ時の笑顔を思い浮かべて作ったおにぎりは、きっと、明日の元気につながります。

6月に入り、梅雨は季節の変わり目でもあります。じめじめとした蒸し暑さが続くと食欲低下や体調を崩しやすい時期になりますので、お気を付けてください。



吹田市立障害者支援交流センター あいほうぶ吹田

(吹田市指定管理者 社会福祉法人 さつき福祉会)

吹田市千里万博公園12-27

生活介護事業 06-6816-6895 短期入所事業 06-6816-6897

メール i-staff@s5.dion.ne.jp ファックス 06-6816-6898

ホームページ <http://satuki-fuku.sakura.ne.jp/ihope/index.htm>